

2014 保護者と教育を語る会

メインテーマ 「子育ては素敵なこと」
～自分らしくあるために～



主催：兵庫県教職員組合氷上支部
共催：兵庫県民大学「第37期教育講座」
後援：丹波市教育委員会
協賛：丹波市PTA連合会

新秋の候、保護者のみなさまにおかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、私たち兵庫県教職員組合氷上支部のとりくみに、ご理解とご支援を賜っておりますこと厚くお礼申し上げます。

さて、私たちは、今日まで自主的、積極的に教育研究活動にとりくみ、「平和を守り、真実をつらぬく民主教育の確立」をめざし、活動を進めてまいりました。その歴史は古く、今年で64年目を迎えております。

しかし、子どもたちをとりまく社会情勢も刻々と変わる現在、「ほんとうに豊かな教育とは何なのか」「子どもたちの幸せとは何なのか」を考え直さずにはいられません。そこで、私たち自身が教職員としての力量を高めるのはもちろんのこと、保護者・地域のみなさまとともに、教育のあり方について、話し合う機会を持ちたいと考えています。

つきましては、本年度も「保護者と教育を語る会」を下記のような内容・日程で開催いたします。多くの保護者・地域のみなさまにご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

記

《趣旨》

最近の不安定な社会情勢が、子どもたちをとりまく環境にも大きな影響をおよぼすなか、いじめや体罰は社会的に大きな問題となっています。また、不登校から引きこもりへと、社会に適応できない青少年の問題も取り上げられています。さらに、青少年犯罪の低年齢化も指摘されています。

子どもたちが抱える問題が深刻化するほど、保護者と教職員の連携は重要になり、学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちの学びを支えていかなければなりません。

そこで、現在の子どもたちをとりまく状況を正しく認識し、子どもたちの健やかな成長を願って、保護者と教職員が共に語り合う場を持ちます。そして、家庭と学校が連携しながら一人ひとりの子どもを深く理解し、どのように向き合っていけばよいのか参加者全員で考えます。

日 時 : 10月1日(水) 16:00～18:00

場 所 : 丹波市立春日中学校 体育館

講 演 : 「自分らしくあるために」

講 師 : 山本 春名 さん

講師紹介

学生時代は陸上競技の中長距離走選手として全国レベルで活躍され、大学卒業後、地元の金融機関に就職されました。職場近くの学校で元気に活動する子どもたちの姿を見て、教職に就きたいという強い思いをもち、通信教育で学んで丹波市内の小学校に赴任されました。その後、家庭の事情などもあり退職されましたが、現在は、臨時講師として春日部小学校で勤務されています。障がいのある子を持つ親として、周囲の友だちや地域の方の「優しくあたい目」を心の支えにしながら、わが子とともに、ありのままに生きることの大切さを伝える講演を数多く行われています。

※小グループに分かれて講演を聞き、意見交流をおこないます。

※各教科、教育課題等の分科会も同時に開催しており、これらの会に参加していただいても結構です。

※参加希望やお問い合わせ等は、各小中学校か、氷上支部教育会館(電話:72-0241)までお願いします。